

# 稲グリ新聞

〈発行〉  
早大グリーンクラブOB会  
稲門グリーンクラブ  
〈編集〉  
加藤晴生  
原信二郎  
佐々木豊  
160新宿区百人町3-8-11  
電話03(360)3336  
(毎月1回発行)

## グリー歴代指揮者集まれ！ 「早大グリー歴代指揮者懇親会」を開催

十九日(土)・赤坂稲門倶楽部で

グリー歴代の指揮者を一同に会して一大「懇親会」を開こうという計画の下その準備が進められている。会は三月十九日(土)、赤坂・稲門倶楽部で午後六時半から開かれることとなっており、事務局(土屋演奏マネ・四四)では、昭和二十一年指揮者の長尾さんから今年卒業の信OB吉田幸士さん、

現役(今年四年)の早武さんまで案内状を送っており、多数の指揮者の参加を期待している。二月六日に「一年度幹事会」が開かれ、種々の意見交換の中で「キツカケがあれば」一敷居が高い「などの意見が多かったこともあり、この懇親会もその一つの稲グリ活動参加へのキツカケになれば、ま

### 「練習場変更」のお知らせ

七月三日(日)の練習場が「プレイス24」から「早稲田・奉仕園」に変更になりました。お間違えなくお願いします。また、五月、六月には臨時練習も少し加えますのでご注意ください。(演奏マネ)

### 練習状況

## 新、旧メンバー続々登場

### スケジュール軌道に乗る

「オーイ練習に出て来いよー」というみんなの呼びかけが少しずつ実り始め、続々と新メンバー、旧メンバーが顔を見せている。二月二十三日、三月一日の二回は混声ステージ「世界の歌」に取り組み、山本健二さん(三一)の快調な指揮でどんどん進んで行く。楽しく歌い応えのある曲ばかりなのでノリも良く、四月九日の桜楓、桜友との声合わせが楽しみ。一月下の「群」一子供の歌、「ロシア民謡」に続き、この一世界：」で定演曲とメンバーとの対面が一通り済んだので、後はじっくりと歌い込みに入る。

練習後の「庄や」の喉の消毒も、何年振りかの出会い、初めての出会いに話しが弾み活気に溢れている。中には「呼びかけ」られもしないのに練習に出て来てバリトンを鳴らし、庄やおろか、新宿のスナックでもノリまくる某山本信さん(四一)なども混じっている。何はともあれ、定演に向かっているのに盛り上がりつつある今日この頃ではある。(E)

### 第22回定期演奏会までの活動日程

3月15日(火)	東混練習場	18:30~21:00	ロシア民謡
19日(土)	「指揮者会」	18:30~	稲門倶楽部
22日(火)	東混練習場	18:30~21:00	ロシア民謡
29日(火)	"	"	世界の歌
4月5日(火)	"	"	"
9日(土)	大橋区民会館	13:30~16:00	"◎
12日(火)	東混練習場	18:30~21:00	子供の歌☆
19日(火)	"	"	ロシア民謡
21日(木)	プレイス24	"	世界の歌◎
26日(火)	東混練習場	"	ロシア民謡
5月1日(日)	プレイス24	13:00~16:00	世界の歌◎
3日(祝)	"	"	子供の歌☆
10日(火)	東混練習場	18:30~21:00	ロシア民謡
14日(土)	プレイス24	18:00~21:00	世界の歌◎
17日(火)	東混練習場	18:30~21:00	ロシア民謡※
24日(火)	"	"	月下の一群
28日(土)~29日(日) 合宿 ロシア民謡中心※			
31日(火)	東混練習場	18:30~21:00	子供の歌☆
6月5日(日)	プレイス24	13:30~15:30	ロシア民謡
		16:00~18:00	世界の歌◎
7日(火)	東混練習場	18:30~21:00	月下の一群
14日(火)	"	"	ロシア民謡※
21日(火)	"	"	月下の一群
24日(金)	プレイス24	"	世界の歌◎
28日(火)	"	"	ロシア民謡※
(バラライカ楽団と音合せ)			
7月2日(土)	大橋区民会館	13:30~16:00	世界の歌◎
3日(日)	奉仕園	14:00~17:00	子供の歌☆
5日(火)	東混練習場	18:30~21:00	月下の一群
6日(水)	プレイス24	"	ロシア民謡※
8日(金)	"	"	(バラライカ)ロシア民謡※
9日(土)	第22回・稲グリ定期演奏会 サントリー大ホール		

◎=桜楓、桜友と合同練習  
☆=磯部淑さん(17)参加  
※=指揮 堀俊輔さん(50)、ソロ 岡村喬生さん(29)参加  
■=練習場に注意

プレイス24 = 地下鉄銀座線・田原町  
歩5分・田中玄昌さん(54)  
のお世話(芸花舎)  
☎03-842-1370

### 出席状況

	2/16	23	3/1	8
T <sub>1</sub>	11	10	8	14
T <sub>2</sub>	9	7	11	8
B <sub>1</sub>	12	4	9	8
B <sub>2</sub>	14	13	11	14
	46	34	39	44

B<sub>2</sub>  
小久保  
大泊賢太  
星田征一  
吉田一郎  
山本信三  
児玉康夫  
耕納邦雄  
坪井俊策  
T<sub>2</sub> 《久々登場のメンバー》  
登壇のメンバー  
T<sub>1</sub> 山田敦さん(六二)  
清水将夫さん(三七)

「幹事会の召集」三月二十六日(土)午後七時より福井事務所にて稲グリ幹事会を開きます。マネージ部門、演奏部門とも出席下さい。——幹事長

# チケット販売先を確保しよう!

## 定演収入予算大幅アップの見込み

幹事会

七月九日の稲グリ第二十二回の定演その他の活動に向けて、準備のため二月二十日(土)と三月十日(木)の二回にわたり幹事会が持たれ、具体的な詰めを行われた。まず、定演の収支関係では、今回の会場のサントリホールとの関係費が、前回の「ゆうぼう」とのそれより八〇万円アップの一七〇万円ぐらいになることから、これを中心に収支バランスを図ることを検討。前回の収支規模四五〇万円に一〇〇万円(一五〇万円)を上乗せした規模の予算を組もうという基本線が打ち出され、広告収入を含めて五五〇(六〇〇)万円を収入予算とする見込みである。

今後、メンバーのチケット販売力、それ以外の販路等を更に詰めて、四月初旬頃幹事会等で最終決定することとなっている。

### チケット発売開始は五月一日予定

チケット収入予算が決まり、席割、入場料金ランクが確定すれば四月末までにチラシ、チケットを作成し、各メンバーへは五月一日に配布する予定となっている。また、広告収入については、前回七十八万円であったが、今回は一〇〇(一五〇)万円を目標にメンバー各位に協力をお願いしていくこととなった。

### 宣伝これ努めよう

定演の宣伝は、朝日新聞・マリオン欄、毎日、読売の各コンサート案内欄など、メンバー関係の協力を仰ぐのに加えて、サントリホール独自のコンサート案内欄が各紙にある模様で、これについては和文、英文の稲グリ定演の原稿をサントリ側に渡し済みである。この他、岡村喬生さんが所属しているミリオンコンサートが持っている新聞広告枠も安く利用できるといふことで、これについても検討していく予定となっている。

### ユニフォームの手配はお早めに

ユニフォームについては、ない人には極力この機会につくってもらうこととするが、稲グリ備品の急拠オンステする若手などのために備えることとなった。

## クラブの大きさ、

### 素晴らしさを実感

新OB 丸山 孝(六三・現役時部長)

二月二十二日の送別演奏会、及び同二十四日の送別会をもちまして、私達の学年も四年間のグリメンとして活動を全て終了することとなりました。改めて、お世話話になりました稲門グリクラブの方々になり心よりの感謝を申し上げたいと思います。

近年益々人数の減少が目立つ傾向にある合唱団の内であって、早稲田大学グリクラブも例外ではなく、今年度の新卒者である私達の学年もわずか十八人でありました。従って必要な役職に対して人数が不足するという事態が生じ、

一時期かなり当惑したこともございました。そのような中であって、曲がりなりにも無事六連・四連、そして定演と開演することが出来ました。これは、これまで三十五年間にも及び、先輩方によって積み重ねられて来られた大いなる基盤があつてこそでございます。

発でおおらかなる団の雰囲気...そこには、私達の年代の者達が時には反発すべき「伝統」という力が敵として存在しており、無意識の内に私達を魅了し、育て上げて来てくれたように思えます。

### 卒団生諸君、お疲れさま!

送別演奏会を聴いて 現役担当 マネ 佐々木豊(五九)

二月二十二日の夕刻、池袋は豊島公会堂で第三十七回の現役グリ送別演奏会を聴いた。私事になるが当日は勤め先の母校・早稲田で法学部の入試が実施されたため、その後片付けやら何やらで、せっかく近場で開催してもらいながら、第一ステージの現役・卒団生合同「愛唱歌集」は聴き逃してしまひ残念無念。

### 大阪稲グリ

#### 「上海演奏旅行」のこと

大阪稲グリが進めている「上海演奏旅行」について、この程大阪稲グリ豊田幹事長(三五)から東京・小俣幹事を通して稲グリに正式に協力の申し入れがあり、幹事会で検討している。概要は、大阪日中友好協会のお世話で現地の合唱団とジョイントコンサートを一回開き、一日観光の後帰阪するというもの。

第三ステージ。これは毎度のお遊びステージ。苦勞もわかるので特にどうこう言うまい。何はともあれ卒団生諸君、お疲れ様!今は四年間の疲れを癒し、感慨に浸ってほしい。落ち着いたら稲グリへ。最終ステージは新OBを出したばかりの「北斗の海」。多田武彦氏の「北斗の海」。もともとワセグリの初演し、以来何度か再演された曲。人数こそ減ったが衰えぬパワーで、少々荒削りながらも新生ワセグリの心意気を示してくられた。OBとしては嬉しい限り。最後の活躍に期待したい。ワセグリの一言、会場が残念だった。

大阪としては最低三十名のメンバーを揃えたい意向で東京としても幹事会としては是非協力していく方向である。

- 九月十五日(祝・木) 大阪発 現地で大関係者とレセプション
- 十六日(金) ジョイントコンサート
- 十七日(土) 上海観光
- 十八日(日) 帰阪

当然二二回定演のCMもする。

# 「超OB会」も元氣！ 集まった古き良き時代の若人二十六名

二月二十七日(土)午後五時から、赤坂の稲門倶楽部で「超OB会」が開かれた。

集まったOBは二十六名で、いずれも元気で若々しい顔を見せた。世話人の榎木君(二六)から参会の礼とOB諸君の健康と活躍を慶賀する開会の言葉に続いて筆者より稲門グリークラブの現況の説明と超OB連の練習への参加をアピールする。

そのあと一人ひとりの自己紹介があり、若き日の思い出、社会人としての哀愁など次々に出て笑いが絶えない。中野君(二七)などの指揮で一いざ起て戦人よ、「希望の島」などの愛唱歌も出て、皆一段と若返って見える。飲むほどに酔うほどに談論風発、グリークラブのOBであることの喜びを誰もが噛みしめた一夜であった。名残は尽きなかったが、またの



日の再会を約し、それぞれが熱い思いを胸に雪の消え残る町に別れたことであつた。

B1 渡辺 紫郎実(一六)

### 《出席者》

- 一二卒 中岡
- 一六 河野、山賀、吉井、渡辺(紫)
- 一七 橋本、吉田
- 二二 田村、津田
- 二四 坪井、長尾、山本(崇)
- 二五 渡辺(哲)
- 二六 榎木、三好、山崎
- 二七 天野、大倉、沢登
- 二八 飯田、中野、山本(茂)
- 永杉

■次回は三〇年卒までの予定。以上

## 加藤幹事長ガンバレ!

《三十七年卒同期会》

三十七年卒を代表してグリーOB会・稲グリの幹事長を努めてくれることになった加藤晴生を激励しようとして、二月十三日(土)B2横尾の肝煎りで参宮橋・恒例の料亭に十七名の同期が集まった。

昨年夏の米沢・栗子高原以来、半年ぶり。わざわざ名古屋から忘却のあなたに去りそうな顔を見せてくれたB1松永、B1山口。清水市(静岡)からのB2山下。在京組も普段のご無沙汰を酒で飛ばして、放談は続く。話題が五十肩(もう四十肩ではない)のことや、息子の受験でワ

## 《四十五年卒同期会》 瞬時に学生時代にタイムスリップ 札幌から柘植君の上京を迎えて「東京在住者同期会」

年度幹事 B2若杉 進二

二月十日(水)夕方六時半、柘植(B2)の久々の札幌からの上京を機に、新宿のオーストリア料理店「ホイリガー」に、東京在住者が集まった。



出席者は、柘植を含めて七名。急のこともあり、また当日になって急拠出席出来なくなった者もあり、いささか寂しい集まりとはなったが、酒がすすむにつれ話しも盛り上がり、楽しい集まりとなった。

グリーの同期会は、どこの同期会もそうだと思うが、集まった瞬間に学生時代に返ることが出来るのが嬉しい。酔眼にも、腹の出た者、頭の少し薄くなった者、ひどく薄くなったもの、すっかり白髪になったもの、それぞれ容顔の変化は顕著であるが、皆一様に「学生時代と全く変わらんア」と言い合える。端から見るといささか滑稽なのかも知れない。

席上、我々の同期で中途退部した者が二人亡くなつており(T1瀬尾、B1入月)、また、先輩の萩尾氏(B1四四)、さらには常任指揮者だつた浜田先生もお亡くなりになつたことに話しが及び、改めて人ごとではない年齢になつてきたことを感じた。

チロル娘に扮した美しいお嬢さんの独唱を最後に「ホイリガー」から赤坂の「稲門倶楽部」に席を移し、カラオケマイクの奪い合いの後、今後は同期会を極力開くこと、卒業二十周年(六十五年)記念には、家族同伴の盛大なものにするなど等を約し、「紺碧の空」「校歌」を歌い散会した。

### 《出席者》

- T1 岩崎、大山
- B1 今沢、山本(雄)
- B2 柘植、南方、若杉

## 岡村さんに毎日会えます

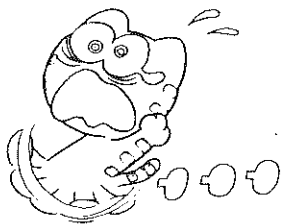
テレビ朝日に一週間帯出演

岡村喬生さん(二九)が三月十日(月)から十八日(金)まで、テレビ朝日(一〇チャンネル)午後八時五十分からの一分間番組「このひとこのもの」に毎日出演する。

この番組は、桜楓合唱団の高仲さんがプロデュースしている関係で、この程当編集局へ連絡があつたもの。岡村さんが古く学生時代から愛用しているシューベルトの「冬の旅」の楽譜のこと、奥さんにプレゼントした品のこと、いつも演奏会に持つて行くカバンのことなどを思い出を交えながら自分自身で語るというもの。高仲さんによれば、収録中、岡村さんが思わず涙ぐむという場面もあつたがその部分は残念ながらカットされているとか。

日頃の岡村さんからは窺えぬ一面が発見できるかも。OB諸兄必見のお薦め番組。

ヒュー!



「ハミタン情報」泉沢信哉さん(五八)が四月二日、群馬県館林市で月岡直美さんと結婚ゴールイン。祈ご多幸。

大阪  
大稲便

上海演奏旅行、九月に延期

大阪稲グリ指揮者 阿部 良行(四一)

お待たせ！上海旅行のお話して  
す……と、ここまで書いたら豊田  
幹事長(三五)から電話。その話  
はボクが書くからとのこと。要  
は上海の受け入れ側が五月より九  
月の方がベターだと来て九月に持  
ち越す模様。この十日に東京、十  
四日に大阪でそれぞれ幹事会、準  
備委員会が持たれ、近々詳細が発  
表される。

とここで、大阪の渡上マネージ  
ャー田村謙之助氏(三九)は現役  
時代、海外担当マネー(韓国)で、  
大使館でその学生離れした働きを

今回は我等がトップテナーのバ  
ートリダー奈良原秀三氏の幼な  
かりし日のお話である。  
話しは突然四十数年前の山口県  
は下関の片田舎へと飛ぶ。戦後の  
農地解放以前の奈良原家といえ  
その地方では知らぬ者がないほど  
の大地主の庄屋様で、大勢の小作  
人を抱えた、大層なお大尽であつ  
たそう。何不自由なく伸び伸び  
と育てられた秀三坊ちゃん。頭も  
いいケンカも滅法強い。今日も  
今日とて隣の組の悪ガキを二、三  
人まとめて「ブチなぐって」小学  
校から帰ってきた。

坊ちゃんの家には一匹の犬がお  
つた。ダックスフントとブルドク  
と土佐犬を掛けたような誠にケ  
ツタイな犬である。名前を「タロ  
ー」といった。見てくれはお世辞  
にも可愛らしい犬ではなかったが  
秀三坊ちゃんによく可愛がった。  
タローも坊ちゃんに一番なついて  
おつた。坊ちゃんはお盆を土間  
に放り投げると「ピュー」と口笛  
を吹いてタローと日課の散歩に出  
た。  
「今日はちーと違う方に行こう  
かの？」遠く玄界灘にはたらいの

見たさる超大物アーティストから、  
是非自分のマネージャーにと再三  
プロポーズされたという話しはつ  
とに有名。彼のスゴ腕に乞うご期  
待！

近頃、モテモテの大稲グリ

去年の特ステ山路オペラ(久米  
の仙人)の好演が認められたのか、  
豊田宅に今年秋の再演に是非大阪  
稲グリもと担当プロデューサーか  
ら出演依頼が来た。そればかりか、  
関西歌劇団「アイーダ」公演にも  
ご協力をという話しも。ミラノ、

だんべつタロー

稲グリ異人伝 II

様な太陽、上空には複葉の帝国海  
軍練習機がブルブルと小さな  
エンジン音をたてて大きな弧を描  
いている。戦時下とは思えぬのど  
かな長州の秋の夕暮れである。  
先程まで主人の後に立っていた  
り駆けずり回っていたタローの姿  
が忽然と消えた。「ん？」やがて  
再び現われたタローの姿たるや、  
惨たんたるものであった。「やつ、

落ちおつたな」そう、タローは  
「だんべつぽ」に落ちたのである。  
「だんべつぽ」というのは関東で  
いう肥溜めのことで化学肥料(金  
肥)などない当時は肥料といえは  
人糞が花形であった。畑の所々に  
大きな穴を掘って蓄え、じつくり  
熟成しておいたものである。フタ  
の様な面倒なものは無く、風雨に  
晒され、表面は地表と全く区別の

メト、ミコンヘン、ウイーン……と  
オペラブームの先端を走る良い話  
しと喜ぶ豊田氏と大阪転勤早々の  
富永氏(三五)。  
《山路オペラの「オトシ前」をつ  
けるという意味の取り違えか。》

指揮者だらけの大稲グリ

東京から「グリ」歴代指揮者懇  
談会(十九日)の通知が来た。  
その一覽表を見ると、大稲稲グリ  
にナント指揮者の多いこと！  
坪井(二八)、須賀(三〇)、阿  
部(四一)、北浦(四九)、大越  
(五八)……これに当時のサブコン  
豊田(三五)、藤野(四〇)、有  
田(四一)を加え、現在近大を振  
る浅野(五二)、グリーンエコー

つかない色をしている。さて、突  
如眠りを覚まされただんべつぽか  
ら例の猛臭が天を突いて立ち登  
っている。可愛そうに、タローは  
「ここはどこ？」「私は誰？」と  
いった顔でしょんぼり立っている。  
坊ちゃんもタローの目が合った。  
タローはブルブルと身震いする  
と、一歩、二歩ゆつくりと坊ちゃ  
んの方へ近づいてきた。「オイ、

タロー、コラ、来るな！オイ、ヤ  
メ、来るな言うに！」坊ちゃん  
はじりじりと後ずさりして駄目と  
見るや、振り向きざま、脱兎のご  
とく駆け出した。喜んだのはタロ  
ー君、世にもおぞましき己の姿を  
忘れて、久し振りに追い駆けっこを  
してくるものと勝手に思い込み、  
ガマガエルの様な格好で必死に追  
い駆けてくる。

の山本(広士・五五)などを加え  
るとほとんど全員指揮者や  
《指揮者多くして……ナントカ》

東京の皆さん娘をよろしく

不肖娘加奈子儀、東京芸大付属  
高校作曲科に入学、この四月から  
一人で東京暮らし。周囲の心配はも  
つばら親の送り能力に集中。ど  
なたか学校(水道橋)に近く、め  
し付き、グラウンドピアノ付き深夜  
演奏OKの庭の中の一戸建、しつ  
け厳しい老夫婦だけが住むメチャ  
安い大豪邸にお友達のいらつしや  
る方はいかしら……  
《アル訳ナイダロ、コノ》

「オイ、ヤメ、来るなタロー」  
逃げる坊ちゃん、追うタロー。  
「ヤメ、コラ、来るな！」  
……ゾボツ。「アアアア」  
……追いつけた。秀三  
坊ちゃんは、次なる、じつくり熟  
成されたモルトの中にドップリと  
首まで漬かっておつた。追いつい  
たタローは小首をかしげて坊ちゃ  
んの顔を覗き込み、臭い尻尾を振  
っている。

あーもう駄目。書いていと臭  
つてくる。とてもじゃないが筆者  
はこれ以上書けない！  
奈良原氏は今日も、水泳で鍛え  
たハガネの様な体を、ダブルのプ  
レザーにビシッと包んでさつそう  
と練習場に入ってきた。  
この話しは、奈良原氏の口述を  
元に筆者が一部脚色したものです。  
なお、保健所の関係で映画化の予  
定は今のところありません。

文・永井 秀夫(四二)

編集後記

今号の編集では危ない一幕があ  
りました。E編集子が会社に原稿  
を忘れて帰って来たのです。作業  
中そのことに気付いて会社に  
たところ、運良く休日出勤の若手  
社員が、「緑色の封筒があるか、あ  
ちよつと見てくれよ。」あー、あ  
りますよ。イナモングリクラブ  
って書いてあるやつですわね。  
「トイモンと読んでくれたまえ、  
まあいいから、その中の原稿を出  
して読んでよ。」エーッ、お宅に  
「そんなもんあるか、早く読んで  
……」とまあ、こんな調子で通  
じて原稿復元に成功。平常、一部  
の幹事からもこの方法で原稿をい  
ただくことは珍しくありませんが  
よもや外部の堅気の衆を巻き込む  
ことになろうとは。それにしても  
その人が休日出勤しててくれて  
ヨカッターッ！ (S)

個人的なことで恐縮ですが、今  
年の夏から大学の学内誌(民間会  
社で言う社内報)の編集部入り  
内定していただきます。ついでに  
社定していただきます。皆様の会  
社内報を見せたいだけではない  
しょうか？……それにしては現  
時代も部報子でしたら、何故私  
は「編集」がついて回るのじゃ  
う？夢にまで原稿用紙やワープロ  
が出て来そう！ (S)

卒業式シーズンが終わればいよ  
いよ桜前線が北上して来る。とい  
うことは、そうです、恒例の「千  
鳥ヶ淵・大お花見会」が我々の行  
く手に立ち塞がっているのです。  
今年もセーダイにやりますか！  
(E)

